

平成 29 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	稲野自治会
活動テーマ	災害時要援護者支援活動/稲野町と隣接地域社会と地域教育機関のコラボレーション ステップ3



近年温暖化の影響もあり大雨災害が日本列島各地であり、想定外、観測史上以来の記録更新などの言葉が紙上に溢れており、今後とも増えていく事でしょう。

私達の住む伊丹は、災害は起こらない安全な町と信じている人が多々いますが、大雨水害は伊丹にも起り得ます。1994年9月6日の集中豪雨で、大阪空港が水没し空港機能が停止になりました。稲野町内では床上浸水の家もありました。この時の経験者も少なくなりましたが過去の事例を教訓にして学ぶことも重要です。

当事業では「楽しみながら防災意識を身につける」を基本コンセプトとし

- ・ 多数の方に会場に来ていただき
- ・ 楽しみながら体験し
- ・ 防災/減災に対する意識および心構えを覚醒し
- ・ 日頃の備えにつなげる

ことが重要と考え、これまで3回実施してきました。

この間私達の自治会だけでなく、隣接地域社会と地域教育機関、市関連機関とも協力し、一体感を持ったイベント実施してきました。この活動を通じて、災害時に地域一体となった活動できる礎ができたと自負しています。